

市議会事務局

一般会計要求総額 399百万円
(対前年度+2.5%)

【令和4年度 予算要求の経営方針】

北九州市議会では、「北九州市議会基本条例」に基づき、市民との協働による開かれた議会の実現を図り、市民の福祉の増進及び市政の発展に寄与することを目指し、政策立案及び政策提言機能の強化や議会改革などに積極的に取り組んでいる。

令和4年度も引き続き、議会基本条例に則り、議会の機能強化及び開かれた議会の実現に向け取り組むとともに、新型コロナウイルス対策やポスト・コロナでの市の活性化などの課題解決に向けて、議員の議会活動の支援を丁寧かつきめ細かく支援し、円滑な議会運営を図る。

【令和4年度 予算要求の基本的な考え方】

④：新規事業 ⑤：拡充事業

④議会の機能強化

要求額 274百万円 (対前年度+2.3%)

我が国が直面している人口減少や少子・高齢化の急速な進展といった諸問題に対し、全国で地方創生の取組が進められている中、議会を取り巻く状況が大きく変化し、市民に密着した地方議会に求められる役割は大きくなっている。特に、新型コロナウイルス対策を講じての議会運営や、ポスト・コロナを見据えて北九州市議会が市民ニーズに的確に対応していくため、政策立案及び政策提言等に関する機能強化を目指す。

- ④北九州空港機能強化・利用促進特別委員会運営費
- ④議会棟通信環境整備
- 市議会タブレット端末の運用
- 市議会政策立案支援事業
- ⑤常任委員会活動の充実強化
- ⑤議会図書室蔵書整備

④市民との協働による開かれた議会の実現

要求額 30百万 (対前年度+11.1%)

市民ニーズに応じた時代が求める議会を目指し、市民に開かれた議会と市民との協働による開かれた議会を促進するため、議会広報の充実、市民との協働のあり方についての研究・実践を進める。

- ④議場放送システム改修事業
- 市議会中継の実施
- 市議会だよりの発行
- カフェトークin北九州の開催



④その他

要求額 94百万 (対前年度△0.6%)

- その他 事務経費等

※ 公開時点での予算要求の内容であり、令和4年度に実施することが確定しているものではありません。